

遺跡学 研究

日本遺跡学会誌 第11号
2014

特集 1 北方の文化と遺跡

特集 2 遺跡とデザイン

研究論文

高田 祐一

小豆島岩谷石切場における保護意識の形成過程

日本遺跡学会

ISSN 1349-4031

目 次

グラビア

平成25年度日本遺跡学会函館大会（函館，平成25年10月5日～6日） 日本遺跡学会事務局	i
遺構から生まれた新たなカタチー犬島精錬所美術館ー 前川 歩	ii

特集1 北方の文化と遺跡

（趣旨）	阿部 千春	1
（開会宣言）	畑 宏明	2

□特別講演

北方の文化と遺跡の魅力	菊池 徹夫	3
-------------	-------	---

□事例報告

北海道の記念物ー道南を中心にして	長沼 孝	9
北海道の中世記念物	松崎 水穂	15
名勝ピリカノカ（美しい形）	田才 雅彦・工藤 義衛	21

□レクチャー・エクスカーション報告

レクチャー・エクスカーションー函館の史跡	阿部 千春	25
特別史跡 五稜郭跡	野村 祐一	27
史跡 志苔館跡	吉田 力	29
史跡大船遺跡	阿部 千春	31
史跡垣ノ島遺跡	福田 裕二	33
函館市縄文文化交流センターでの活動	坪井 睦美・樋口 五月・平野 千枝	35

特集2 遺跡とデザイン

（趣旨）	前川 歩	37
------	------	----

□Ⅰ 遺跡における表現ー遺跡に固有性を与える

遺跡のデザインとパブリック・アーケオロジー	菱田 哲郎	38
遺跡のデザイン	秋山 邦雄	44
デザインの始まり、遺跡の入り口	鈴木恵千代	52
旧佐渡鉱山の遺跡広場から考えるデザイン	崎谷浩一郎	58
ええ塩梅に収めるー史跡今城塚古墳から「いましろ 大王の杜」へー	鐘ヶ江一朗	62
ローテクな表現がもつ可能性、「れきしびじょん」プロジェクト	徳永 哲	66

□Ⅱ 遺跡をめぐる関係性のデザインー遺跡を孤立させない

地域をデザインする遺跡、地域からデザインされる遺跡	武末 純一	72
農耕の解像度	石川 初	78
遺産イメージからの都市デザイン	小野寺 康	82
都市における遺跡の表現ー東京都府中市の取組ー	江口 桂	90
自然の中での遺跡デザイン	石川 朗	96
変化し成長し続ける登呂遺跡	岡村 渉	100
地域と育てる遺跡、下宅部遺跡はっけんのもり	千葉 敏朗	104

研究論文

小豆島岩谷石切場における保護意識の形成過程	高田 祐一	111
-----------------------	-------	-----

遺跡の現場から

遺跡の性格に合わせた整備・表現、最寄貝塚の整備について	米村 衛	122
縄文遺跡における史跡整備のデザインについて～史跡伊勢堂岱遺跡～	榎本 剛治	126
台北における歴史的建造物の活用：ショップハウスを中心に	張 漢賢	132
特別史跡西都原古墳群の再整備について（西都原100号墳の事例から）	東 憲章	136

学界・行政情報

第38回世界遺産委員会（ドーハ）報告	田代 亜紀子・恵谷 浩子	142
（公財）ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所（ACCU奈良事務所）の活動	脇谷華代子	146
WAC-8 世界考古学会議第8回本会議（京都）について	魚津 知克	150
東日本大震災からの復興調査への岩手県の実践－復興調査から生まれた新しい交流と展望－	菅 常久	154
平成25年度の史跡等の整備について	内田 和伸・中井 将胤・川口 武彦	158

研究余録

英国ロンドンで見た遺跡保護	坂井 秀弥	110
或る文化財担当者の半生	山口 博	121

入会のご案内／日本遺跡学会会則／大会等開催実績	164
投稿規定	168
既刊号の有料頒布について	170
広告	181
編集後記	188